

AICHI GAKUIN UNIVERSITY

AG PRESS

大学だより

Oct. 2015 [vol.196]

[特集]

グローバル社会を生き抜く 「未来に挑む人」の 創りかた。

東日本大震災ボランティア
参加学生からの報告
シューカツの現場から
インターンシップ



アガルスタワー (名城公園キャンパス)

緑豊かな名城公園を臨む、現代的な高層棟「アガルスタワー」。3つのビジネス系学部が集うキャンパスのランドマークは、学生同士はもちろん、地域や社会とクロスオーバーする新しい学び合いの場になっています。



東日本大震災ボランティア 参加学生からの報告

TOPICS
01



愛知学院大学では、震災直後よりさまざまな被災地支援を行ってきました。夏期休暇中の、学生や教職員による岩手県でのボランティア活動もその一つ。現地で学生たちは何を感じ、何を学んだのでしょうか。参加した学生の声を紹介します。11月には報告会を予定しています。

VOICE

文学部 歴史学科3年
鈴木 宏史さん

このボランティアには去年に続き2度目の参加。行く前に何回も全員で打ち合わせをして、現地の方に楽しんでいただける企画を考え、しっかりと準備をしました。現地では思い通りに進めることができず、悔しい気持ちにもなりましたが、こちらの企画を押しつけるのではなく、現地の皆さんに寄り添った交流が必要なのだと痛感しました。3日間という短い交流でしたが、「来年も絶対来てね」「楽しかったよ」などと笑顔で声をかけてもらい、「またここに来ることができて良かった」と思うと同時に、日々の生活を改めて振り返る機会になりました。学んだことを、必ず活かしていこうと思います。

(7月31日～8月5日 住田町班)

VOICE

心身科学部 心理学科3年
白井 優希さん

私は1年生の時から参加し、今年で3回目になります。被災地の様子はというと、お祭りで花火が上がり、活気に溢れているところもある一方で、復興が進んでいるものの、未だ被災者が仮設住宅での生活を強いられているところもありました。それでも現地の皆さんはとても明るく、私たちが活動していると「遠くからありがとう」「暑い中お疲れさま」などとても温かい言葉をかけてくれ、カレーライスやお団子を振る舞ってくれることもありました。東北の方々の優しさが、私たちの元気の源！ボランティア活動で生まれた「つながり」を絶やさぬように、被災された方々への思いを持ち続けていこうと思います。

(8月5日～8月10日 大槌町班)

TOPICS
03



シンクロナイズドスイミング 「スペインオープン」で 吉田萌さんが銀メダル獲得

6月にスペインで開催された「スペインオープン」に水泳部の吉田萌さん(文学部国際文化学科2年)が出場し、チーム種目・デュエット種目のそれぞれで銀メダルを獲得しました。帰国後、水藤弘吏水泳部顧問部長とともに佐藤悦成学長に報告をし、学長より「吉田さんの活躍は本学にとって大変名誉なことです。次回も頑張ってください」と激励を受けました。吉田さんは「次も代表に選ばれ、活躍できるよう頑張ります」と応え、今後の活躍を誓いました。



TOPICS
02

日本拳法部 全国大会でベスト8入賞

6月7日に早稲田大学戸山キャンパスにて、「第28回全国大学選抜選手権大会」が開催されました。男子団体戦(5人制)は、初戦の東洋大、2戦目の京都産業大を破り、準々決勝へ駒を進めました。準々決勝の対戦相手は、全国優勝経験のある早稲田大学。2勝2敗1分で代表者決定戦へもつれ、本学は代表として鈴木拓巳選手(文学部歴史学科2年)が出場。一進一退の攻防の末惜しくも敗れ、ベスト8に入賞しました。日本拳法部の更なる活躍にご期待ください。

OCTOBER 2015
AGU HOT TOPICS



TOPICS
05



歯学部・尾関講師と 同研究科・藤田氏が 日本歯科保存学会で 同時受賞

第142回日本歯科保存学会春季学術大会において、歯学部歯内治療学講座の尾関伸明講師が、「2014年度日本歯科保存学雑誌年間優秀論文賞」および「2015年度日本歯科保存学会学術賞」をダブル受賞。また、同講座大学院生の藤田将典氏が「日本歯科保存学会カポデンタル優秀

ポスター賞」を受賞しました。尾関講師の論文は歯科領域での象牙質と骨の再生モデルの構築、将来的には歯の再生と従来のう蝕治療法や覆髄法に代わる、新規の幹細胞を用いた細胞導入治療法のモデルを提示するものです。今後の尾関講師と藤田氏の更なる活躍が期待されます。

マックスバリュ中部株式会社と 健康栄養学科が弁当を共同開発

心身科学部健康栄養学科の学生が、マックスバリュ中部株式会社との産学連携事業として弁当開発を行い、店頭にて販売されました。昨年8月から企画をスタートさせて1年、学生らは試作を繰り返し、摂取カロリーの違う2種類の弁当「鰯いわい弁当（あじのゆず味噌焼き）」と「鰯いわい弁当（あじ大葉フライ）」が完成。旬の食材を取り入れた色鮮やかな弁当に仕上がりました。弁当は8月中の6日間、愛知・岐阜・三重・滋賀県のマックスバリュ中部の店舗にて税込価格537円で販売され、好評を博しました。



TOPICS
04

「科学研究費助成事業」に 100件、1億4260万円が 採択される

文部科学省および独立行政法人日本学術振興会による「科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金／科学研究費補助金）」の交付内容が発表され、本学の2015年度の採択件数は新規と継続分を合わせ100件、金額は1億4260万円となりました。

あらゆる「学術研究」（研究者の自由な発想に基づく研究）を段階に発展させることを目的とする「競争的研究資金」です。専門分野の近い複数の研究者による審査を経て、独創的・先駆的な研究に対して助成する我が国最大規模の競争的資金制度で、社会の困難や障害を突破する画期的な研究成果を多く生み出しています。なお、採択された研究の研究者代表者・研究課題名・交付金額等の詳細は、本学ホームページ（<http://www.agu.ac.jp/>）で公表しています。

TOPICS
06

日進キャンパスの第3食堂が リニューアルオープン！



日進キャンパスの第3食堂「ビストロカフェテリア シーザース」がリニューアルオープンし、おしゃれなスペースに生まれ変わりました。独立したカフェコーナーが新設され、マフィンやジェラートなどの新メニューも登場。学生たちはランチや講義後などに、お気に入りのチャーターで思い思いの時間を過ごしています。

グローバル社会を生き抜く 「未来に挑む人」の創りかた。

世代や文化、価値観を越えて学び合い、自分の可能性に挑み続ける。愛知学院大学が推進する

「クロスオーバー型教育」は広い世界へ一歩を踏み出し、未来に挑む人を育てる学びです。

その6つの柱のひとつ、「グローバルコミュニケーション」では世界との出会いをダイレクトに体感できるプログラムが揃っています。語学研修や海外での異文化交流プログラムに参加した学生の声を通して、愛知学院大学流、グローバル人材の育てかたをご紹介します。



PROGRAM 愛知学院大学の海外プログラム



海外語学研修

夏期休暇期間には、イギリス、オーストラリア、北米、中国にて3～4週間の日程で行う語学研修プログラム。ホームステイなどを通して現地の人々と交流を図り、語学力と国際感覚を身につけます。

研修先
エディンバラ大学(イギリス)
ビクトリア大学(カナダ)
ボンド大学(オーストラリア)
イリノイ大学(アメリカ)
湖南師範大学(中国)

奨学金
TOEICや学内成績で一定の基準を満たす学生を対象に、全額補助、半額補助等の奨学金を支給



グローバル人材育成プログラム

ベトナムでの特別支援学校での研修、台湾でのボランティア活動など、日本を取り巻くアジア諸国で経験を積み、国際ビジネスの現場で活躍できる素養を磨くプログラムです。

研修先
ベトナム:特別支援学校での研修
台湾:各国学生との交流やボランティア活動
韓国:大学病院などでの薬学研修



交換留学

海外留学提携校で1セメスター学びます。休学せずに留学できるため、4年間で卒業が可能です。

研修先
ボンド大学(オーストラリア)
アーカンソー州立大学フォートスミス校(アメリカ)
本学と学生交換協定を締結している大学

奨学金
30万円(本学へ授業料を納入することで、留学先の授業料は免除されます。)



ボンド大学
交換留学生(派遣)
奨学金授与式

この他に、文学部英語英米文化学科・グローバル英語学科、心身科学部健康栄養学科、経営学部において、専門領域に合わせた独自の海外プログラムを用意しています。

PICK UP 学内国際交流

学内での異文化交流で、
世界とふれ合い、
社会で生きる語学力を磨く。

英語によるコミュニケーションを
気軽に楽しみ、学ぶことができる
環境が整えられています。

English Lounge



学生、留学生、外国人教員が交流する、日本語禁止スペースです。日常的な英会話により、留学や卒業後に生きる語学力を養います。

English Lunch Club



ランチしながら英語によるディスカッションや会話を楽しむイベント。毎月開催され、参加する学生は語学力を継続的に鍛えています。

STUDENT'S VOICE



カナダ／ビクトリア大学
海外語学研修

充実した日々が
これから先の
大きな自信になる。

経済学部 経済学科3年
小畑 項士朗さん



今回の語学研修に参加したのは15名。一か月間、午前11時10分の授業を2回受講し、午後にはアクティビティを行う生活でした。周りは大学で英語を専門に学んでいる学生が多く、私が理解しやすいように話してくれたおかげで英語への関心が深まりました。その中で私は上手に英語が話せなくても、自分なりにどうしたらよいか考えて過ごしました。カナダにいるのだから、カナダの文化の中で柔軟に行動しなければいけない。相手に伝わるかどうかを気にせず、まずは話そうとすること、何でもやってみることが大切だと実感！今までにないほど、生きている実感に溢れた日々でした。



イギリス／エディンバラ大学
海外語学研修

異文化に触れる
刺激的な経験が
新しい価値観を開拓。

文学部 国際文化学科2年
鈴木 真一さん



スコットランドの首都エディンバラで、ホームステイしながら大学に約3週間通いました。授業はすべて英語で行われましたが、レストランの注文方法や道の聞き方など、現地の生活で使用頻度の高い会話表現を中心に学んだので理解しやすいものでした。授業後は学校が企画したイベントに参加したり、市内を散策したり。その中でも、「ケリー」というスコットランド特有のダンス体験は、文化を体で感じることで、ほかの留学生と交流を深められて楽しかったです。エディンバラ城や夕日に照らされた街の美しさ、忘れることのできない経験を通して新しい価値観を得られたと思います。



台湾コース
グローバル人材育成プログラム

多くの学生と交流し
協力しあった、
有意義な11日間。

文学部 国際文化学科3年
宮北 悠香さん



8月16日〜27日にかけて、台湾にある慈済技術学院の異文化交流プログラムに参加しました。このプログラムには、慈済技術学院の提携校6か国（中国、韓国、タイ、マレーシア、イギリス、日本）13大学が参加。たくさんの学生と交流することができました。講義では台湾の茶華道や書道、中国語など文化について学び、台湾料理の調理実習や寺院の訪問、老人介護施設やリサイクルセンターのボランティア活動も行いました。大学ごとのプレゼンテーションや、2大学が協力して行うステージ発表などを通して、異言語間でのコミュニケーションの難しさと協力することの大切さを学びました。



オーストラリア／ボンド大学
海外語学研修

毎日が
新しい発見の
連続だった。

総合政策学部 総合政策学科3年
黒川 錬さん



オーストラリアはさまざまな国の出身の人がいる多国籍国家。私たちは、現地でホームステイをして、異文化とコミュニケーションの取り方について学びました。オーストラリアは日本に比べると水が不足しているため、シャワーに入れる時間が決まっているなど、最初は環境の違いに戸惑いましたが、慣れるにしたがつて毎日新しい発見があり、オーストラリアの魅力がたくさん知ることができました。大学の授業では、「書く」ことより「話す」ことに重点を置いていて、日本とは全く違う授業内容に関心を持ちました。日本ではできない経験を積み、刺激的な毎日を過ごしました。

NEWS



第二モスクワ 国立医科大学国際交流 担当代表が表敬訪問

1758年に設立され、ロシアの医療分野の重要な役割を担っている、第二モスクワ国立医科大学の交流担当代表オルガ・サダコヴァヤ女史が、小出忠孝学院長を表敬訪問されました。

小出学院長が理事長を務めている医学歯学情報機構は、8月31日～9月1日に両国政府の後援を受け「日露医学歯学交流フォーラム」を開催。今後は、本学において、ロシアと日本の医学歯学分野での活発な国際交流が期待されます。



REPORT



永平寺一泊参禅

今年も8月に永平寺一泊参禅が2班に分かれて開催され、第1班(8月3日～4日)147名、第2班(8月4日～5日)133名の学生が参加しました。この行事は、本学の建学の精神「行学一体・報恩感謝」に基づく伝統的研修行事で、曹洞宗大本山永平寺は今から約770年前、道元禅師によって福井県に開創された「日本曹洞宗」の第一道場。厳しく真理を追求した祖師の精神に少しでも触れることによって、勉学や社会生活に活かすことを目的としています。

NEWS



平成27年度秋季学位記授与式を挙行

平成27年度秋季学位記授与式が9月30日に、日進・楠元キャンパスにてそれぞれ行われました。対象となったのは学部生79名、大学院博士課程前期修了者3名。

日進キャンパスでは佐藤悦成学長より大学院生・学部生代表者に学位記が手渡され、その後佐藤学長の式辞に続き、小出学院長が祝辞を述べ、学位記が手渡されました。卒業、修了された方の今後の活躍を祈念します。

REPORT



夏のオープン キャンパス開催

8月1日～2日、日進・名城公園・楠元キャンパスにて夏のオープンキャンパスが開催された。2日間で6613名の高校生・保護者が来場し、活気溢れる2日間となりました。酷暑の中、模擬授業や個別相談などが行われ、高校生からは「各学部学科の学習内容がよく理解できた」「在学生が明るく、キャンパスに活気があった」などの感想が寄せられました。今後は12月12日(土)、名城公園キャンパスにて「入試対策講座&個別相談」を開催。



REPORT



夏休みキッズ 運動体験会を開催

日進市の小学生を対象にした「夏休みキッズ運動体験会」が日進キャンパス内スポーツセンターにて開催され、「相撲」と「キッズチア」の2種目に合計87名が参加しました。「相撲」では、相撲部の学生にまわしをつけてもらった後、四股のふみかたや取り組みなどを体験。「キッズチア」では、まずチアリーディングの基本「元気な声」と笑顔でみんなを応援する「ことを学び、ポンポンを持って踊りました」。



REPORT



平成27年度 支部懇談会終了

全国30会場で開催された平成27年度の支部懇談会は、多数の後援会会員の出席のもと開催され、6月28日をもって全日程が無事終了しました。日進キャンパスを会場とした名古屋支部懇談会も、多数の後援会会員の皆さんが出席し盛大に行われました。満員となったけやきテラス3階のホールで、青山稔後援会会長・佐藤悦成学長の挨拶の後、各学部に分かれて教務・学生・キャリアセンターによる説明、就職内定者による就職体験談、個別面談会が行われ、充実した懇談会となりました。

平成26年度施設整備計画に伴う寄付金 ご協力者ご芳名録(順不同)

ご寄附いただきました皆様に厚く御礼申し上げます。また、ご寄附を賜りました資金は教育施設・設備等の充実に充分活用させていただきます。

●50口
(有)クレイドル 代表取締役 夏目 光教
井上 隆示 野呂 友美
黒田 典行 東野 正治
砂原 吉浩

●20口
鈴木 治雄
伊藤 哲男 小鈴 昌史
益満 哲朗 宇野 三千雄
林 哲志 藤井 泰生
山崎 史子 林 文彦
小原 正行 松島 充
土岐 芳正 岸田 貴之
渡辺 利和 牧 澄子
水谷 祥司 廣瀬 仁美
浅井 昭雄 末永 智一
梅澤 英二 井坂 宏
山本 松夫 勝野 一城
大石 敏明 成田 辰也
江川 周一 鈴木 則緒
外山 利昭 奥谷 千広
野島 紀男 古根 宏樹
桑原 敬之 津田 隆志
松本 和彦 伊藤 敏幸
野々部 顕治 細木 正蔵
中西 速夫 牛丸 藤彦
三輪 素子 岩田 吉充
大島 繁彦 山本 恭洋
青山 和弘 金澤 広善
町野 雅晴 馬淵 保幸
大田 亜紀 外間 良武
小久保 浩二 高山 一郎
加藤 茂樹 岡田 幸久
寺西 則之 安江 雅明
後藤 あい治 春日 谷繁樹
藤原 文治 小坂 哲弘
船渡 廣海

●10口
医療法人常磐会 しばた医院 理事長 柴田 恭志
宇井 利夫 稲垣 義信
中村 友保 諏訪部 史人

●5口
成田 憲泰 櫻木 章司
青山 国夫 木場 茂則
松井 孝夫 齊藤 教二
栗木 正範 太田 弘行
江頭 洋史 坂川 友陳
牧野 浩一

●3口
山岸 賢一 袴田 勝壽
内山 勝晴 莊野 彩子
早川 万也 渡辺 博幸
寺畑 英徳 山腰 博之
新田 豊 矢神 金照
江島 尚希

●2口
出口 敏彦 犬飼 利春
滝 照夫 櫻木 正美
松田 恵 渡邊 静史
高橋 智子 茅花 乃
橋爪 聰寛 板倉 美保

●1口
伊藤 哲男 小鈴 昌史
益満 哲朗 宇野 三千雄
林 哲志 藤井 泰生
山崎 史子 林 文彦
小原 正行 松島 充
土岐 芳正 岸田 貴之
渡辺 利和 牧 澄子
水谷 祥司 廣瀬 仁美
浅井 昭雄 末永 智一
梅澤 英二 井坂 宏
山本 松夫 勝野 一城
大石 敏明 成田 辰也
江川 周一 鈴木 則緒
外山 利昭 奥谷 千広
野島 紀男 古根 宏樹
桑原 敬之 津田 隆志
松本 和彦 伊藤 敏幸
野々部 顕治 細木 正蔵
中西 速夫 牛丸 藤彦
三輪 素子 岩田 吉充
大島 繁彦 山本 恭洋
青山 和弘 金澤 広善
町野 雅晴 馬淵 保幸
大田 亜紀 外間 良武
小久保 浩二 高山 一郎
加藤 茂樹 岡田 幸久
寺西 則之 安江 雅明
後藤 あい治 春日 谷繁樹
藤原 文治 小坂 哲弘
船渡 廣海

今年の就職戦線は、 企業も学生も、手探り状態。

景気回復に伴う求人増のため、売り手市場となっている今年の就職戦線。就活スケジュールの大幅改正元年でもあったことから、採用数が増えたものの、学生にとっては不安を感じながらの短期決戦となりました。一方、企業側も優秀な人材を確保するために必死です。人材の争奪戦にますます拍車がかかり、採用基準に満たなければ、予定人数に達していなくても採用を打ち切るケースも現れました。企業も学生も手探り状態の中、そんな厳しい戦いを勝ち抜くには一体どうしたらいいのでしょうか？それにはまず、「事前準備の重要性を理解すること」が必要不可欠です。優秀な学生ほど、スタートダッシュが早いことを企業はよく知っています。

就活成功のカギ、インターンシップ。 3年生になったら参加準備を！

企業からは、「2016年卒の学生は企業の業務内容について理解が低いようだ」という声が聞かれました。確かに短期決戦だったため、十分な事前準備ができないまま就活に臨んだ学生が多かったかもしれません。現3年生からは、事前の情報収集が明暗を分けるカギになりそうです。できるだけ早く動き出し、インターンシップにも積極的に参加しましょう！インターンシップは、お互いにメリットの多い「Win-Winの制度」。企業側は早い段階で人材を選考でき、業務内容や業界のPRも図れる。学生にとっては本物の仕事をすることでモチベーションが上がり、内定に直結する高い評価を得られる可能性があるなど、就活を成功に導く重要な要素となりそうです。新たなワンディ・インターンシップへの参加も有利になりますよ。



今回のお題

インターンシップ

将来の進路を決めるにあたって、大切なのは企業選び。一定期間、企業で研修生として就業体験を積むことができる制度「インターンシップ」は、自分の個性や希望に合った企業を見極める大きなチャンスです。働く意義を体感し、志望先とのミスマッチを防ぐ、企業側も優秀な人材を確保するために、近年力を入れている制度です。

キャリア サポート 通信

依然高い人気の公務員試験
その現状をレポートします！

公務員試験対策

キャリアセンターでは公務員試験の専任担当者を置き、情報提供や筆記・面接・論文試験、メンタルケアなど幅広くサポート。昨年度は、国家公務員24名、教員15名を含む地方公務員142名、合計166名が現役合格を果たしました。受験を考えているなら、遅くとも3年生になったら受験勉強をスタートしたいもの。特に国家公務員や行政職、消防職などは一次筆記試験の難易度が高くなっています。また近年は「人物重視」というキーワードが多く使われ、面接試験の比重も高い傾向に。「主体性」「コミュニケーション力」「協調性」などが求められており、ゼミ活動や部活、アルバイト、ボランティア活動を通じてこれらを身につける努力をしている学生が現役合格を勝ち取っています。



キャリアセンター伝言板

キャリアセンター今後の行事予定

10
月

●筆記試験対策講座

就職試験で必ずと言っていいほど出題されるSPIを中心に行い、後半ではWEBテストや一般常識問題にも対応。

講座期間 10/26～12/18、2月（日程は未定）

●保護者向け就職ガイダンス（3年生保護者対象）

（昨今の就職活動の現状について、体験談等）

講座期間 10/31 日進キャンパスにて開催

11
月

●ビジネス実践講座

（業界大手企業・団体を招き、業界特性を中心に説明会を開催。予約制）

講座期間 11/24～12/10の毎週火・水・木開催予定

●各種就職対策講座を随時開催

身だしなみと就職マナー、履歴書の書き方、自己分析の仕方、自己PRの書き方等

12
月

●第3回就職ガイダンス

（キャリアカルテの配布と説明、志望動機的重要性と考え方の概要、各選考の重要ポイント等について説明）

講座期間 12月中旬開催予定

研究室探訪

Welcome!

File: vol.2
[文学部]グローバル社会において、
「通訳者の果たす役割」は大きい。

中村研究室

question

Q1

先生の研究分野を教えてください。

通訳・翻訳研究。なかでも訳し方次第で
判決を左右する「法廷通訳」に注目。

例えば、英語が母語である被告人が「I killed him」と言ったとします。これを「彼を「殺して」しまった」と訳すか、「彼を「死なせて」しまった」と訳すかで、耳にした人の心証に大きな差が生まれます。日本語から英語に翻訳する場合でも同じ。例えば「叩く」という英訳でも、「beat」なら道具などを使って人を殴打する、といった激しい描写を想起させますが、「hit」はポン!と叩くという印象。裁判では通訳が選ぶ単語一つで、判決に大きな影響を与える場合があります。

question

Q2

「法廷通訳」はどのように
研究するのですか？実際の裁判を細部まで写し取り、
「模擬裁判」を行って調査。

まず最初は、実際の裁判を傍聴し、言語のやりとりを記録します。それをもとにシナリオをつくり、「模擬裁判」を行って、裁判の様子を録画。その映像を観た人に、どのような言葉でどんな印象を受けたか、細かくアンケート調査をします。法廷通訳において「気をつけるべき語句」を抽出するのが目的です。また、語彙だけでなく、「語用論（言い方）」も重要な研究対象。ばか丁寧、そっけなく、躊躇しつつ…など、言い方は発言の信憑性にも影響するからです。それらの研究結果をまとめ、国内外の学会で研究発表を行いました。また、注意すべき用語を抽出し解説を加えた用語集を制作して裁判所に配りました。



check!

およそ1億語の、実際に使用されている言語データを駆使する「コーパス言語学」も先生の専門分野の一つ。世界一擬態語が多いという日本語は、特に通訳が難しいという。

今回の訪問先

文学部 グローバル英語学科
中村 幸子 先生

PROFILE

会議通訳として20年以上のキャリアを持つ。東海圏の草分け的存在で、現在名古屋で活躍する通訳のほとんどがこれまでの教え子。大手企業や国際会議の通訳として活躍しながら、主に「通訳法」「翻訳法」の講義で教鞭を取る。



question

Q3

研究を通して、目指していることは？

社会言語的な観点から地道に研究、
法廷通訳の質を高めたい。

驚かれるかもしれませんが、裁判のような公平さが問われる場所なのに、法廷通訳に求められる明確な条件はありません。欧米ではきちんとした資格制度がとられていることを考えると、日本は遅れをとっています。通訳ミスや誤訳による冤罪にもつながりかねません。制度を変えることは難しいけれど、この研究によって一つでも適切に訳される語彙が増えることを期待しています。しっかりと成果を出し、法廷通訳の質を高めたいですね。



check!

ハワイのロースクールにて情報交換。ハワイなどの外国からの移民が多い国々では、日本よりはるかに法廷通訳の研究が進んでいる。国際的な情報交換は、研究を前進させるきっかけに。

[制作協力:(株)ジオコス]

第63回 愛学祭
日進キャンパスで開催!10/31
(土)11/1
(日)

総合テーマ

「まつり～みんなで奏でる祭囃子～」

今年はBENIさんをゲストに迎えスペシャルライブを行います。愛学祭の大人気名物企画のお化け屋敷では神社をテーマとしており、来場者の方を恐怖の渦に巻き込みます。また、親子で楽しめる手作り教室も準備しています。イベントの詳細は愛学祭ホームページをご覧ください。みなさまのご来場を心よりお待ちしております。

愛学祭 検索

